



税金はみんなの「ヒーロー」

大田区立貝塚中学校 三年 田村 桃子

あなたにとって大切な人はいませんか。私には、小さな頃から行動を共にしてきたとも仲の良い、大好きな祖母がいます。頻繁に祖母とご飯を食べたり、洋服を買いに行ったりすることが私の楽しみでした。

今年の夏、久しぶりに会った祖母の体はひどく痩せ、かき氷でさえ食べられなくなっていました。心配になった私の母が祖母と病院へ行くと、医師の診察の結果、ステージ四の胃がんが見つかりました。私はこのことを母から知らされたとき、本当に不安な気持ちになりました。祖母は大きな病院に長期入院し手術を受けました。手術は無事成功し、それから食事療法により、少しずつ食べられるようになりました。

私は、当時入院や手術には多額の金額が必要であるのだと思っていました。しかし、退院後祖母に聞いてみると、税金の制度によって少額で入院や手術をして元気になることができたと教えてくれました。

なぜ税金の制度のおかげで入院や手術に必要なお金を少額にできたのだろうかという疑問に思い、今になって詳しく調べると、後期高齢者医療制度と、後期高齢者医療制度とは、七十五歳以上もしくは六十五歳以上で障がいを持つ高齢者が加入する公的医療保険制度で窓口負担が一割となるものです。本来であつたら多額な医療費がかかるけれ

ど、この制度によって入院や手術に必要なお金を少額にすることができたのです。もし、この税金の制度がなかったら祖母は多額の医療費を支払うことへの不安があつたのではないかと思います。しかし、この制度のおかげで祖母は安心して医療を受けることができました。

国民のみなさんが税金を支払ってくれていることでこの制度は運営されています。実際に、私の祖母も助けていただきました。私は、税金には多くの人々を救う力があると実感しました。

私は今現在、直接税金を支払うことができません。けれど、将来しっかりと税金を支払い、祖母が助けていただいたように、直接でなくても病気で困っている人への手助けをしたりして一人の国民として誰かの役に立ちたいと思います。そのためには、私が受けることのできる税金による制度やサービスへの感謝を忘れずに享受していきたいです。また、みんなの「ヒーロー」である税金への知識をもっと身につけ、立派な大人になりたいと思います。